

フラッセル日本人学校補習校 学校だより No.9



ベゴニア

～「わかった」「できた」「来てよかった」
の笑顔あふれる補習校～



来週はいよいよスポーツデーです

昨年度までコロナ禍で縮小しながら実施していた補習校スポーツデーも、いよいよ本来の形に戻ってきました。本年度は来賓の方もご招待して行います。あとは当日、晴れることを祈るのみですね。以前、PTA からプログラムと当日のお願い等が送られていましたが、ここで再度確認のため掲載しておきます。

2023（令和5）年 6月3日

文責 校長 佐藤 博



補習校スポーツデープログラム

日時： 2023年(令和5年) 6月10日（土） 13:15 集合（12:40 開場）
場所： フラッセル日本人学校 運動場

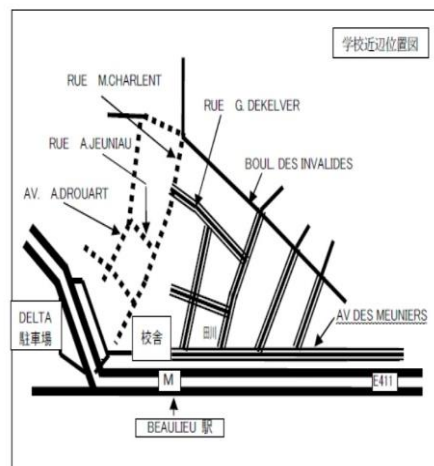
No	開始時間	プログラム	参加学年
1	13:30	開会式・ラジオ体操	全員
2	13:40	紅白玉入れⅠ	小1～小3
3	13:50	紅白玉入れⅡ	小4～小6
4	14:00	紅白玉入れⅢ	中1～中3・先生方・保護者*
5	14:15	台風の日Ⅰ	小1～小3
6	14:25	台風の日Ⅱ	小4～小6
7	14:35	台風の日Ⅲ	中1～中3
8	14:50	綱引きⅠ	小1～小3
9	15:00	綱引きⅡ	小4～中3
10	15:20	よ～い、ドン！	小1～小3
11	15:35	リレーⅠ	小4～小6
12	15:45	リレーⅡ	中1～中3
13	15:55	閉会式	全員

*「4. 紅白玉入れⅢ（保護者競技）」は、事前申込された方だけの参加となりますので、ご了承ください。



<保護者の皆様へ>

- ◇ 学校近隣の民家側で大声での応援はお控えください。
- ◇ ゴール付近が混雑しますと危険です。写真撮影後は速やかにゴール付近から離れてください。
- ◇ 学校敷地内は禁煙です。
- ◇ ゴミは各自でお持ち帰りください。
- ◇ 日本人学校の正面入り口を含め周辺一帯は、全て駐停車・進入禁止です（下記地図上の斜線部分）。今後の学校活動にも差し障りがありますのでご協力の程お願いいたします。
- ◇ 学校裏側 Rue M.Charlent道路付近はブルーディスク使用必須区域です（下記地図上の点線部分）。可能な限りデルタ駐車場をご利用下さいますようお願い申し上げます。



ブルーディスク



この部分は全て、ブルーディスク使用区域です。（2時間まで駐車可能）

この部分は全て、駐停車・進入禁止区域です。

昨年度の反省等を確認したところ、応援に熱が入りすぎてしまい、ついつい子どもたちの競技の妨げになってしまったということがあったようです。気持ちはわかりますが、子どもたちの安全等を十分に確保しながら、指定された場所での応援をよろしくお願いします。

当日は暑くなることも予想されます。水分の補充については本年度 PTA の皆さんも考えてくださっているようですが、できるだけ多めに持たせてあげてください。帽子なども忘れないようにお願いします。

漢字の効果的な練習方法について

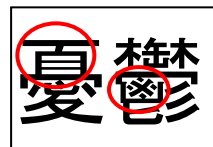
先週は本年度第1回の「漢字検定」を実施しました。13人の受検者があり、80点以上の合格者には、合格証も渡しています。ただ補習校の保護者の皆さんに伺ったところ、この漢字の練習・定着に苦労されている方が多いように思われます。実はこれは日本も同じで、私も担任している時はなかなか漢字を覚えさせることができず、テストで悔しい思いをしている子を何人も見かけました。漢字の難しいところは、繰り返しの練習になってしまうと単純作業のため子どもたちのモチベーションが上がらず、その成果も上がらないというところにあります。今やネットで様々な感じの練習方法が上がっていますが、私も担任時代に実施して効果があったもの等を紹介しますので、家庭での漢字の練習に活用してください。

①学んだ漢字を使って文章を作る

ただ漢字を書くという作業は、やはり子どもたちにとって目的が感じられず、覚える気も起きません。学んだ漢字を使って想像でも嘘でも構わないので、何か楽しい文章を書かせてみてはいかがでしょうか？「私はばらを見るとなぜかゆううつになってしまう」なんて勝手な文章を作るだけで、難しい漢字も何となく頭に入ってくるものです。ちなみに答えは、「薔薇」と「憂鬱」です。

②この漢字のここが難しい！（ここが変だ！）というところに印をつける

上の①で出た「憂鬱」という漢字、信じられないくらい難しい字ですが、コツをつかむと意外と覚えやすいものなのです。「これは間違えそう・・・」や「何だこれは？」と思うところを丸で囲む（赤の丸が効果的）という方法。私の場合「憂の上の部分は下につながっているんだな」とか「鬱の中にある※みたいなのってナニコレ？」なんて思いながら上のように赤で囲んでみました。このように一部を囲むことで強く印象に残り、全部を覚えることができるという方法です。



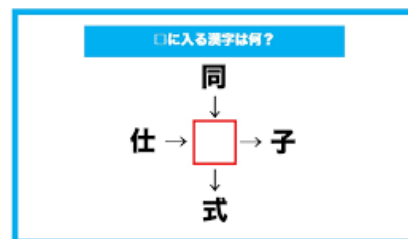
③言葉や歌で覚える

「抜け始めてわかる、髪はなが～～い友達」というコマーシャルが40年以上前に流行ったの、覚えていますか？髪という漢字の右上の3本が抜けて残った字は「長い友」、このCMのおかげで小学生の私もすぐに覚えることができました。また、サザンの曲の中にも「愛という字は真心で、恋という字は下心♪」の歌詞がありますが、歌で漢字を覚えることもできそうです。



④ゲーム感覚で問題を出す

親子で漢字クイズ！みたいなのも子どもたちは熱中しそうです。小テストで出そうな問題をお父さんやお母さんが出してあげる、ただそれだけです。ただ書くだけよりも子どもたちは喜んで取り組むはず。また右のような穴埋めクイズも楽しいですね。今はネットでこのような問題はたくさんあるので探してみてください。ちなみにこの答えは「様」が入ります。



⑤間違えた字は大きく書いて確認する

テスト等で間違えた字は、あえて大きく書いて覚えるようにするのも効果大です。漢字検定の時に参加した子どもたちには話しましたが、わからなかったり間違えたりした字は、できれば終了後すぐに確認するとさらによく覚えます。悩んだからこそ、また間違えるからこそ、人って成長するものなのです。

これらはほんの一例にすぎません。逆に延々と、繰り返し書く方が覚えるという子もいると思います。大事なのはその子に合ったやり方を見つけてあげることでしょうね。いろいろと探してみてください。